

作成日 2024 年 3 月 21 日

「情報公開文書」

当施設は下記の研究に情報を提供しています

課題名：非切除悪性肝門部胆管狭窄に対するカバード金属ステント side-by-side 留置の有用性の

検討

研究の対象

当院にて、2013 年 1 月から 2024 年 11 月迄に非切除悪性肝門部胆管狭窄に対して side-by-side 法によるドレナージが施行された患者さん

2 研究期間

2024 年 3 月 21 日～2025 年 3 月 31 日

3 研究目的

非切除悪性肝門部胆管狭窄に対する、カバード金属ステント side-by-side 法留置による胆管ドレナージの治療成績を明らかにすること目的としています。

4 研究方法

本研究は、非切除悪性肝門部胆管狭窄に対して金属ステントによるside-by-side法留置を施行された症例を対象とし、後方視的に解析を行います。診療録や検査レポートから、年齢、性別、基礎疾患、パフォーマンスステータス、ビリルビン値、狭窄の性状、MS留置手技に関する詳細、偶発症、などの項目に関して情報収集を行います。

5 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、基礎疾患、パフォーマンスステータス、ビリルビン値、狭窄の性状、MS 留置手技に関する詳細、偶発症 等
どの研究対象者の情報であるかが直ちに判別できないよう管理します（匿名化）

6 外部への情報の提供

愛知医科大学医学部 肝胆膵内科に情報を提供します。情報はどの研究対象者のものであるかが直ちに判別できないように管理されています（匿名化）。

7 研究組織

研究機関：愛知医科大学医学部 肝胆膵内科
愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1
TEL 0561-62-3311（内線 23480）

研究責任者：井上匡央

当機関は「既存試料・情報の提供のみを行う者」として上記の研究機関に情報を提供しています。

機関名：岐阜県立多治見病院

機関の長の氏名：近藤 泰三

機関の情報管理者の氏名：奥村 文浩（消化器内科 部長）

8 情報の利用又は提供を希望しない場合

本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、情報解析前で情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。

研究への利用を拒否する場合の連絡先

担当者：奥村 文浩

岐阜県立多治見病院 消化器内科 部長

〒507-8522 岐阜県多治見市前畑町5丁目161番地

TEL 0572-22-5311